

にちなん

広報

2023

9

Nichinan Town Magazine
No.946

ありがとう、これからも。
生山駅・上石見駅開業100周年





◆昭和47年（1972年10月2日）

昭和47年の秋のダイヤ改正により生山駅に特急列車やくも号が停車するようになり、京阪神方面への移動時間が大幅に短縮しました。



岡山方面からの伯備線利用者にとって、山陰の玄関口となる生山・上石見の両駅が、もうすぐ開業100周年を迎えます。

今年の11月28日に開業100周年を迎える生山駅は、普段通勤や通学に利用されるだけでなく、特急列車やくも号が停車する駅として、日南町のみならず近隣市町の多くの利用者に欠かせない拠点となっています。

また、近年ではクルーズトレイン・ウエストエクスプレス銀河の停車場所としても知られ、日南町の顔とも言える駅となっています。

上石見駅は、来年12月6日に開業100周年を迎えます。伯備線で一番標高の高い場所に立地しており、「にちなん高原の駅」の愛称で親しまれ、地元のみならず、シンボル的な存在となっています。

◆記念グッズ

現在、開業100周年記念グッズとして、ポロシャツや記念券、缶バッジ、サンバイザーなどを山里Loadにちなんで販売しており、今後もさまざまな商品を企画中です。

記念グッズとあわせて、今後も多くの方に喜ばれる日南町自慢のお菓子を開発したいとの意見から、かつて生山地内で販売されていたお菓子の復刻について準備を進めています。

同時に、道の駅にちなん日野川の郷の指定管理者である(株)サクセスが主体となり、伯備線にちなんだお菓子の開発を行っており、JR 西日本と協議し、JR の販売網を活用した新たな定番商品の開発を計画しています。

どちらも、今年の「にちなんふる里まつり」において試作品のお披露目ができるよう準備を進めています。

みなさんお楽しみにお待ちください。

【グッズ販売についての問合せ】

山里Loadにちなん TEL：82-1715



業当初に駅舎で
予定の「にちな
て、趣向を凝ら

制服体験)

お知らせします。



Happy the 100th Anniversary of our sta

ありがとう、これからも。 ～生山駅と上石見駅がもうすぐ開業 100 年を迎えます～



◆昭和30年代前半頃

生山大火（昭和28年）から復興後の生山駅周辺の街並みの様子。
駅前にはボンネットバスや高く積まれた線路の枕木が確認できる。

近年、全国的に様々な地域で既存のローカル路線の廃止に関する検討が行われる中で、生山駅・上石見駅についてもこの例外ではなく、生山駅の乗降者数は15年前と比較し約半分にまで減少しているのが現状です。

両駅の100周年に向けて、記念事業のための実行委員会が立ち上げられ、今年度から来年度まで継続して事業を行います。

実行委員会では、一過性の大きなイベントに終始せず、従来のイベントを本事業とタイアップさせながら、両駅の認知度の向上と利用促進を目標にして、まちの活性化につながるよう、今後様々な事業を行っていきます。

みなさん一緒になって、この歴史的な瞬間を祝い、次の世代へとつなげていきましょう。



この文章は、8月7日から8月10日まで日南町役場でのインターンシップに参加した、島根県立大学の松本明日斗さんが作成したものを、一部加除・修正して掲載しました。



特設サイトを開設



今後、100周年事業に関する様々な情報を特設サイトで公開していきます。

みなさんぜひご覧いただき、一緒に事業を盛り上げ、町民みんなで駅の利用促進につなげていきましょう！

特設サイトURL

<https://nichinan-cho/100th-station/>



QRコードはこちら

◇各種イベント

8月21日に生山駅で「開業100周年100日前イベント」を実施し、生山駅の開使用されていた柱時計が、現所有者の方のご好意により設置されました。

今後も、町内の各種イベントとタイアップしながら、10月28日・29日に開催「んふる里まつり」から開業日である11月28日までの約1ヶ月間を重点期間としたイベントを実行委員会の専門部会で計画中です。

詳細が決まり次第、特設ホームページや広報などで順次お知らせします。

〈今後の主な関連イベント〉

- ・9月3日(日) フッペルピアノコンサート
- ・10月29日(日) にちなんふる里まつり(ミニサンライズ号の運行・子ども)
- ・11月4日(土) 日野上イチョウおもてなしイベント
～11月19日(日)
- ・11月28日(火) 生山駅開業100年当日セレモニー

※イベントの追加・変更等につきましては、左記の特設ホームページで順次更新し、





9月21日は「世界アルツハイマーデー」 9月は「世界アルツハイマー月間」です

「世界アルツハイマーデー」（9月21日）は、国際アルツハイマー病協会（ADI）が世界保健機関（WHO）と共同で、認知症への理解を深め、本人や家族への施策を充実させることを目的に、1994年に制定されました。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、世界各国で啓発活動が行われます。日本では、「公益社団法人認知症の人と家族の会」が中心と

なり、関係機関と連携して、全国で認知症に関する啓発活動が行われています。

日南町でも「自分や家族が認知症になっても大丈夫だと思う地域づくり」を目指して、認知症施策を推進しています。認知症について正しい知識を学び、理解を深め、一緒に考え、備えていきましょう。

不定期 連載

まんがで学ぶ認知症「地域で支えよう大切な人」

第23回『地域でともに暮らそう大切な人』の巻（最終回）

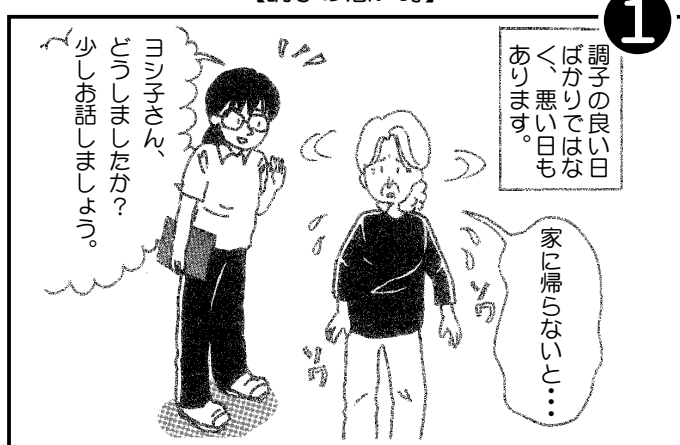
編集協力 日南病院 日南福祉会

登場人物 ヨシ子さん、百合子さん、まさちゃん、えっちゃん、グループホーム職員・入居者

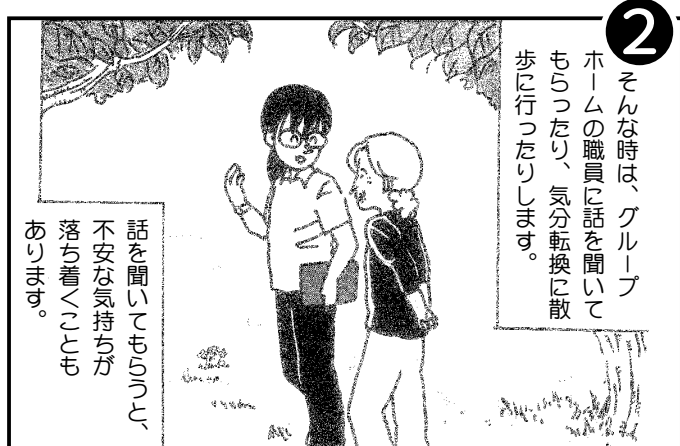
ヨシ子さんのグループホームでの生活が始まりました。しばらく慣れない生活で落ち着かないこともありましたが、日に日に新しい生活にも慣れて、落ち着いて過ごすこともできています。

グループホームでの様子

【調子の悪い時】



【調子の良い時】



<解説>

ヨシ子さんのように、日によっては表情が硬く、グループホームにいることを忘れて家に帰ると言うなど、調子の良い時・悪い時は誰しもあります。そんな時、職員は話を聞いて不安な気持ちを落ち着かせたり、紛らわせたりします。

※今回のまんがではグループホームに入居しましたが、日南町内には以下のような施設があります。

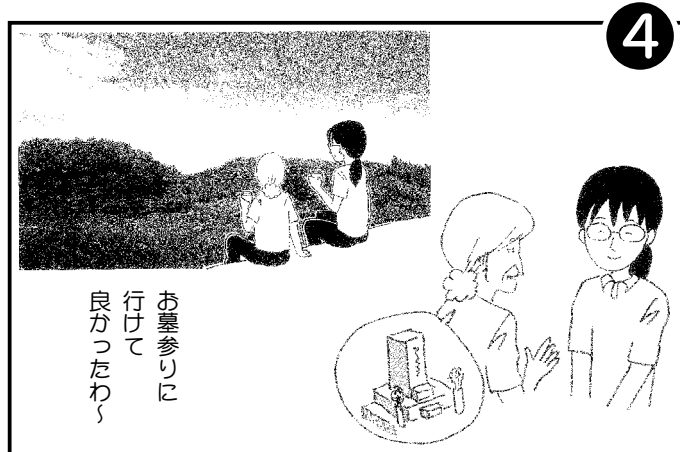
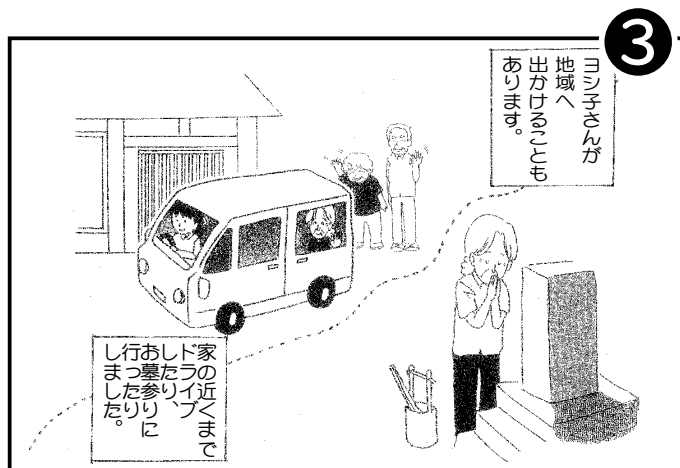
○特別養護老人ホーム あかねの郷 ○グループホーム あさひの郷（認知症対応型）

○有料老人ホーム あかね荘 ○有料老人ホーム にちなんつくほ

町内の施設だと、より外出もしやすく、住み慣れた地域とのつながりを持ちやすいです。



～住むところが変わっても、家族・友人・地域のつながりは続いていきます～



<解説>

グループホームに入居しても、家族や友人と会うことができます。入居者本人が地域のつどい（百歳体操）へ出かけることもできます。入居しても、家族や地域とのつながりは続くので、本人や家族、友人も、安心して毎日を送ることができます。

※施設等での面会については、新型コロナウイルス感染症等の感染状況に応じて対応が変更になる場合がありますので、この限りではありません。

平成 23 年 9 月号から不定期で掲載してきた「地域で支えよう大切な人」。

今回で、まんがのストーリーは終わりを迎えます。

認知症があってもなくても、地域の誰もが暮らしやすい日南町にするために、認知症を自分事としてとらえ、認知症を知り、備え、人とつながることが大切です。

これまでのまんがは町ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

これまでのまんがは
こちらから！



日南町認知症の人を介護する家族の交流会

日南町では、「介護家族の交流会」を定期的に開催しています。交流会では、「認知症の人と家族の会鳥取県支部」の相談員を迎えて、家族の日々の思いを語り合ったり、介護の工夫を共有したりしています。

ちょっと一息、みなさんと一緒にお話しませんか？

●日時：毎月第3水曜日 10:00～12:00 ●場所：日南町総合文化センター

～参加者のみなさんからいただいた感想・メッセージ～

自分の対応についてみなさんからの反応をいただいて、帰って妻と会話してみるようにしています。



問題は解決しなくても、話ができると本当に気が楽になります。

一人で抱え込まずに、みんなで聞いたり話したりしましょう！

お知らせ

9月6日（水）10:00～13:00に、パセオ無料休憩所にて、高齢者介護相談『オレンジカフェ～ねえ・きいて～』を開催します。お気軽にお立ち寄りください。

認知症のご相談は 役場福祉保健課内 地域包括支援センター TEL：82-0374



「生き抜く力」を育む園小中一貫教育

CS(コミュニティ・スクール)講演会

7月27日に、伯耆町教育委員会CSディレクターの小澤敦彦先生を招いて講演会を開催しました。

小澤先生は、教育委員会事務局でコミュニティ・スクールの立ち上げに携わり、その後に校長として、また退職後には学校運営協議会の委員として、様々な立場でコミュニティ・スクールに関わってこられました。

講演では、学校運営協議会の役割や地域と園・学校との協働の在り方、伯耆町の取り組みなどについて、大変わかりやすくお話してくださいました。先生が語られた「主役は子ども」「未来づくりは教育から」といった、たくさんのキーワードから、園・学校・家庭・地域が同じ目標に向かって進むことの大切さを改めて感じました。

先日、こども園の子どもたちの川遊びのために

地域の方が水路と道を整備してくださったと聞き、子どもたちの喜んでる姿が目に見え、とてもうれしく思いました。このような、素敵なつながりのある日南町ではどんなコミュニティ・スクールができるのか、今後が楽しみです。



「まなびや縁側」日南拠点

夏休みに入ったこともあり、星空観望会や地域に出かけての活動、交流イベントと、7月は盛りだくさんにイベントを行いました。今月はその中から2つの行事の様子を紹介します。

■オリジナルTシャツ作り

まなびや縁側では、中高生が地域の方々と出会い、一緒にいろいろな体験や活動をする機会を作ることで地域への愛着を育み、つながりを深めています。



今回は、創作活動を通して様々な世代との交流を図ることを目的に、ステンシルでオリジナルTシャツを作るワークショップを行いました。小さな子どもから大人まで13名の方にご参加いただき、作品作りの過程で参加者同士の新たな交流が生まれました。

中高生の参加がなかったのは残念ですが、複数の小学生が参加してくれ、まなびや縁側の活動を体験し知ってくれたことは、大きな収穫だったと思います。

■スーパーボールすくい

多里地域の火祭りに、まなびや縁側日南拠点として初めて出店しました。地域での活動を希望した生徒たちが中心となり、スーパーボールすくいを企画し、中学1年生6名が参加しました。

陽が落ちて人が集まり始めてからは徐々になくなり、地域の子どもたちを中心に40回ほど楽しんでいただきました。

講師は、活動のほとんどを生徒たちの自主性に任せ、ほぼ見守るだけにしました。生徒たちは一生懸命接客をし、自分たちの企画を成功させようと頑張りました。何よりも生徒たち自身が楽しみながら、活動をしてくれたことが一番うれしかったです。



日野郡公設塾「まなびや縁側」日南拠点

日南町生山148-2 ステーションアベニューぶらら2階
電話：080-8035-1460

E-mail: nichimanabiya@gmail.com

対象：中学生、高校生

塾費：中学生無料／高校生1,000円(月額)

開塾日時：火～金 13:00～20:00 / 土10:00～18:00
休塾日：日・月・祝日(休塾日と祝日が重なる場合は、翌火曜日)



開塾カレンダー、行事予定、塾の様子など facebook で最新情報を発信中！



社会教育あれこれ

にちなんふる里まつり

「育ち合う 伝え合う 文化の輪」

にちなんふる里まつりは、文化活動に親しんでいる方々の日頃の活動成果を披露するとともに、文化を通じて参加者も楽しみながら交流を深めることができる、日南町の一大イベントです。

開催日

10月28日（土）・29日（日）

会場

日南町総合文化センターほか

内容

- ・ 芸能発表
- ・ 作品展示
- ・ 図書館によるリサイクル広場
- ・ 鳥取大学出前科学実験
- ・ 同時開催イベント（予定）
 - ・ 中学校文化祭
 - ・ 町駅伝競走大会
 - ・ 食のバザール
- ・ にちなんキッズおしごとフェア
- ・ 生山駅開業100周年事業

■どんなものが展示されるの？

書道や絵画、絵手紙、俳句など、幼児から高齢者までの力作を幅広く展示する予定です。また、各団体の活動紹介なども行います。ぜひ、力作の数々をご覧ください。

■出展するには？

本誌折り込みの申込用紙に必要事項を記入し、教育委員会事務局へ提出してください。

なお、作品は広く募集いたします。初めての出展も大歓迎です。展示対象となるかご不明な場合は、お気軽にお問い合わせください。

【問合せ】

教育委員会事務局

TEL: 82-1118

FAX: 82-0116



外国語指導助手
ルーシーの

Happy Column

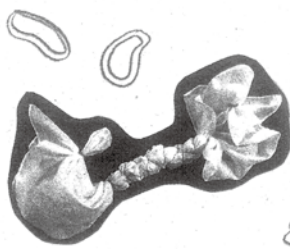
Hello!
ルーシーです



7月にシアトルから生徒が来たとき、私はアメリカ人の先生たちと安来市の「天野紺屋」というところで藍の染色体験を楽しみました。日本の伝統的な技工を経験する機会があったのはすごく良かったと思いました。

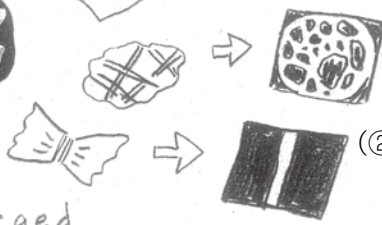
① We tied rubber bands around the fabric.

① ゴムで布を結んだ



④ We rinsed the fabric in water.

④ 水で布をゆすいだ



② We submerged the fabric in the indigo dye for 1 minute.

② 1分間布を藍染の液につけた



repeat ②~③ 6 times

We wrung out the fabric, and then hit it.

③ 布を絞って、しっかり叩いた



できた
デザイン:



運動で笑顔をつくろう！ いきいき健康運動セミナーのご案内

週1回以上運動する日南町民は、
【男性】20.3%（全国平均58.5%）
【女性】28.9%（全国平均54.1%）
と、全国平均に比べて低いのが現状です。

そこで、無理なく運動習慣が取り入れられるきっかけとなるよう、セミナーを企画しました。

毎日忙しいからこそ、自分を大切に、運動で心とからだのリフレッシュをしませんか？

ご参加お待ちしております！



講師 さわ あきこ 澤 晶子先生

ベビーから高齢の方まで、幅広いジャンル・年代の方の指導を30年以上やってきた経験を活かして、確実に効果の出るレッスンをご提供します。

『85歳現役』のインストラクターを目指して、日々楽しく前進中！



開催日	開催時間	内 容
9月1日（金）	18:00 ↓ 19:30	肩こり・腰痛解消
11月24日（金）		筋力アップ
2月2日（金）		スタイルアップ



【開催方法（場所）】

①日南町総合文化センター（講師の先生と対面で開催）

②ZOOM

運動できるスペースがあればどこからでも参加可能です。

別途、パソコン・タブレット・スマートフォンのいずれかが必要です。

スマートフォンをご利用の場合は、アプリの事前インストールをお願いします。

【申込方法】

①電話

平日8:15～17:00に、役場福祉保健課へお電話ください。

②申込用紙

役場または福祉保健課にある申込用紙に必要事項をご記入いただき、ご提出ください。

申込用紙はホームページからもダウンロードできます。

郵送・FAXでお送りください。

★ホームページからの申込用紙のダウンロードはこちら

<https://onl.la/8rhLHfd>

③インターネット

申込フォームに必要事項を入力の上、お申込みください。

★申込フォームはこちら



待っとるで！



【準備する物】

- ・飲み物
- ・タオル
- ・筆記用具・メモ用紙（任意）

動きやすい服装でご参加ください。

【申込み・問合せ】役場福祉保健課 TEL:82-0374





令和5年度 日南町同和教育推進協議会総会を 対面方式で4年ぶりに開催

7月6日に総合文化センターさつきホールにおいて、令和5年度総会を開催しました。同和教育推進協議会は、全町民に部落問題等あらゆる人権問題について正しい認識を広げるとともに、差別のない明るい町づくりを目指すことを目的として設立されました。町議会議員・町内事業所代表・各自治会代表・地域の同和教育推進員・町内学校代表・役場職員の代表等で構成されており、町を挙げて活動を行っています。

総会では、令和4年度の活動報告をし、令和5年度活動計画などを協議しました。総会後は、それぞれの専門的な事業に対応するため部会を行い、今年度行う個別

事業の検討を行いました。検討の結果、今年度は次のような事業を行います。

●意識調査の実施

全町民を対象に、人権問題に対する意識調査を行います。調査票は、準備が整い次第、各家庭に郵送しますので、調査への回答にご協力をお願いします。

●みんなの人権・小地域懇談会

今年度は「インターネット上の差別」をテーマに行います。

●同和教育研究集会の開催

11月25日（土）に町総合文化センターさつきホールで開催する予定です。

その他、事業所を対象とした職場研修会の開催等も予定しています。各行事の様子は、次号以降でお伝えします。

第4回ふれあい人権講座

「アンコンシャス・バイアス」

■講師 吉畑早苗さん

（米子人権擁護委員協議会）

7月11日に、人権センターを会場に講座を開催しました。

「アンコンシャス・バイアス」とは、「無意識の偏見（思い込み）」を意味し、本人が気づいていない

偏ったものの見方やゆがんだ認知のことを指します。

一例ですが、「親が単身赴任と聞くと、父親を想像する」という見方の深層には、「母親なら子どもより仕事を優先するわけがない」といった思い込みがあるのではないのでしょうか。

アンコンシャス・バイアスは、時代によって変化するとも言われています。スポーツ活動等でのしごきや体罰は、かつては勝つためにはある程度必要である、と容認されていた時代もありました。このように、それを行うことが（言うことが）はばかられない社会（空気）は、時代によって変化します。また、アンコンシャス・バイアスは、その人が育った環境や個人的経験などによって形成され、誰もが持っているものなのです。

個人のアンコンシャス・バイアスが社会の中で多数化され、正当化されると、それがさらに偏見や差別を生みます。まずは一人ひとりが、アンコンシャス・バイアスを持つていないか自分自身に目を向けることが偏見や差別を減らすことにつながり、社会を変えていくきっかけになるのではないのでしょうか。

【お知らせ】

第6回ふれあい人権講座

「精神病と精神障がい者とは」

■日時 9月12日（火）

午後6時から

■会場 人権センター

■講師 若月好さん

（人権教育サポーター）

9月の人権・行政相談所

■日時 9月8日（金）

午前9時～正午

■会場 子育て支援センター

（道の駅にちなみ日野川の郷向かい）

人権や行政の仕事に関する相談を人権擁護委員・行政相談委員が無料でお受けします。予約は不要ですので、お気軽にご相談ください。



7/3

前・行政相談委員 東さんへ感謝状

令和4年度末に行政相談委員を退任された東洋祐さん^{ひがし しょうすけ}に対し、総務大臣から感謝状が贈呈され、鳥取行政監視行政相談センター所長の小椋和雄さん^{おぐら かずお}から感謝状が代理交付されました。

生山を拠点に司法書士として活動されている東さんは、日南町で平成31年4月から4年間行政相談委員を務め、町民の身近な相談相手として、行政に関する苦情などの相談を受け付け、町民と行政のパイプ役として活動してこられました。



7/5

企業版ふるさと納税感謝状贈呈式 広島建設

注文住宅や大型建築物の施工・不動産を手掛ける広島建設^{ひろしま けんせつ}（千葉県柏市）から、企業版ふるさと納税として300万円の寄附をいただきました。令和4年3月にも同社から100万円の寄附があり、2年続けての寄附となりました。

この日は、同社代表取締役の島田秀貴さん^{しまだ ひでき}へ、町産材を使用した木製の感謝状を渡しました。いただいた寄附金は、「SDGsによる持続可能な共生・協働の森整備事業」による新植活動に活用します。

島田さんからは、「木造建築を担う企業として、日本の森林保全や木材産業の発展、さらにはその事業を担う人材育成にも微力ながら貢献できればと考え、日南町への寄附を実施しました。苗木を植えてから木材として利用できるようになるまでには50～60年がかかると言われていますが、未来に向けて国産材を大切に育てることで、国内林業の維持・発展に貢献できると考えています。木造建築を担う企業として、今後も様々な支援を続けてまいります」とメッセージをいただきました。



7/3

未来を担う中学生が将来を語り合う 「未来の語り場」

富士通Japan^株（東京都港区）が行う「未来の語り場」事業が、日南中学校3年生の生徒を対象に行われました。この「未来の語り場プロジェクト」は、日本の課題解決に向け、未来を担う中高生とともに考え将来を共に語り合うもので、令和3年のスタート以来全国で活動の輪が広がっています。

この日の目的は、「社会の課題解決に向け自分自身は何ができるのか、『ジブンゴト』で考えるきっかけにする」というもので、生徒は「社会やまちの望ましい未来の姿」「各自が大切にしているもの」についてグループワークを行いました。

参加した生徒は、「大人とグループワークするのは新鮮でよかった」「未来を変えていくのは自分たちなんだなと思った」などと感想を話していました。



7/4

ちまき作りに挑戦！

日南小学校5年生の児童が、日南町食育推進協議会の指導を受けてちまき作りに挑戦しました。児童は、はじめに動画を見て笹の巻き方を学び、その後実際に手ほどきを受けながら団子に笹を巻いていきました。

本来ちまきは端午の節句に食べるものとされていますが、日南町ではその頃には笹の新芽が出ていないため、6月の終わりから7月の初めにかけて作られています。食育推進委員の七瀬寿恵さん^{ななせ とし恵}は、「家でも作って、伝統を伝えてほしい」と、伝統料理への想いを児童へ話していました。



7/21

金曜ふれあい夜市 にぎやかに

日南町商工会青年部が主催する「金曜ふれあい夜市」が、JR生山駅前を会場に開催されました。会場には焼きそばやかき氷、金魚すくいなどの屋台が並び、奥日野源流太鼓の演奏や荒金敏文さん（阿毘縁）によるサクスの演奏などが行われました。昨年復活したこの夜市は、今年も子どもから大人まで町内外から多くの来場がありました。



7/19

選果機リニューアルで気持ちも新たに！ 日南トマト出発式

生山のJA鳥取西部日南トマト選果場で、日南トマトの出荷開始に合わせ出発式が行われました。昨年度には選果機の改修工事を行い、リニューアルした選果機の稼働式もあわせて行われました。選果機の改修工事ではAI判定装置を新設し、この装置を使うことによって、選果の効率化や作業技術の均一化を図ることができます。



生産部員は現在40人で、このうち12人が日南町の農業研修生を経て就農した生産者です。昨年の反収は9.6トンと過去最高を記録し、今年もその高い反収をキープしながら販売額2億200万円を目指します。



7/21・22

日南町を野菜で元気に！ 野菜を食べようプロジェクト

8月1日から8月7日は「栄養週間」、8月4日は「栄養の日」です。その栄養週間に合わせ、7月22日に道の駅にちなん日野川の郷で「日南町を野菜で元気に！野菜を食べようプロジェクト」を行いました。このプロジェクトは、野菜を毎日食べる日南町民の割合が、約4割（令和元年度調査）と少ない現状を改善するために、昨年度から行っています。今年は、夏野菜が旬を迎え、店頭へたくさん出回るこの時期に、野菜クイズなど野菜について楽しく学べるブースの設置や、栄養相談、来場者への啓発物配布などを行いました。

また、今年度から年に1ヶ所ずつ事業所を訪問することとし、今年は7月21日にサワタ建設㈱を訪問しました。同社は、こども園でのしいたけ栽培を通じた食育に尽力しており、その活動への感謝の意を伝えるとともに、野菜摂取を啓発するため、日南町食育推進協議会から啓発物を届けました。日南町食育推進協議会会長の松本由美さんは、「日南町のおいしい野菜を朝・昼・夜と食べ、暑さに負けず元気に過ごしてほしい」と話しました。



7/28

多里の火祭り ～多里是好日～

多里地域恒例の夏祭り「多里の火祭り」が4年ぶりに開催されました。この祭りは、従来の愛宕祭と宮島祭の地域行事に合わせ、多里まちづくり推進協議会が主催で企画したものです。旧備後街道・多里宿の街並がろうそくの灯りで彩られ、訪れた人たちは幻想的な風景を楽しんでいました。

そばや焼きとうもろこしなどの販売や、まなびや縁側日南拠点の生徒によるスーパーボールすくい、花火打上などの企画もあり、地域内外から多くの人々が訪れました。



7/9 8/5

芝生定植イベントに ボランティア多数

日南町総合文化センター野外イベント広場の芝生化に向け、芝苗定植祭の第1弾が7月9日に、第2弾が8月5日に行われました。ボランティアとして2日間で延べ180人が定植祭に参加し、イベント広場全体の植え付けが完了しました。

植え付けた芝は順調に成長しており、9月30日にはお披露目イベントを行う予定です。イベント広場が憩いの広場に生まれ変わるまで、あとわずかとなりました。



6/25

鳥大生 とっとり暮らし早期体験学習

鳥取大学の学生が県内の連携自治体を訪れ、特色ある地域環境を体験する「とっとり暮らし早期体験学習」の現地学習が日南町で行われました。

この日は、4月に入学した1年生14人が林業アカデミーでの講習と演習林での実技体験を行いました。学生たちは林業アカデミー講師の指導のもと、チェーンソーやノコギリで玉切り（丸太の輪切り）や杉の枝打ちに取り組みました。



7/23

富田杯陰陽ソフトテニス大会

日南町テニスコートと日南中学校テニスコートを会場に、「第48回富田杯陰陽ソフトテニス大会」が開催されました。この日は晴天に恵まれ、県内外から集まった20代から80代まで幅広い世代の選手41組・82人による熱戦が繰り広げられました。



J-クレジット 4ヶ月で21件の契約

森林等の二酸化炭素の削減量・吸収量を認定し売買を可能としたJ-クレジットは、令和5年度も多くの企業にご購入いただいています。4月から7月の間にご契約いただいた企業は以下のとおりで、合計21件の契約（415トン・365万円）が締結されました。

4月 8日	(有)福井事務機
4月25日	丸六組
5月11日	(株)テクニカル・クリーン
5月23日	(有)光電気工事
5月24日	山陰緑化建設(株)
5月30日	松川商事(株)
6月 2日	(株)カンダ技工
6月 5日	(株)ケイズ
6月16日	(有)中田商会
6月19日	(株)ホテルマネージメント米子
6月22日	(有)中浜運輸

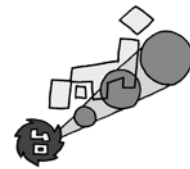


6月28日	(株)ライトスタッフ
6月28日	三嶋クレーン(有)
7月 6日	(株)中海テレビ放送
7月 7日	(株)足立本店
7月19日	(有)多林製作所
7月20日	(株)キンタカ
7月20日	(有)橋本工業所
7月20日	(有)大生建設
7月20日	(有)近藤板金工作所
7月20日	(株)マシン・メンテナンス

(敬称略)



台風は洋風じゃあつちゅー



今年の台風の発生回数は平年よりやや多く、勢力の強い台風が日本に接近するとの予測があります。特に8月から9月にかけての台風は日本付近を通過しやすく、過去にも大きな災害をもたらしています。

台風が接近すると、強い風や雨によって土砂災害や浸水、農作物の被害、交通機関の乱れ、停電や通信障害など、様々な影響が発生する恐れがあります。また、前線や気圧配置によって台風から離れたところでも大雨となる可能性があります。

台風は他の災害と異なり、観測により比較的早期からその影響について予測が可能です。そのため、危険が大きくなる前から対策がとりやすい災害と言えます。

気象情報に注意して事前の対策を行い、危険が増大する前から安全なところで影響がなくなるのを待ちましょう。

●台風が接近する前に

- ・最新の台風情報を確認する。
- ・近隣の地形や道路の状況から危険箇所を知る。
- ・避難に使う道路のマンホールや側溝の冠水に備えて、普段からそれらの場所を把握しておく。
- ・家の周りの飛散しやすいものを片付ける。
- ・家の周りの排水溝を掃除する。
- ・建物の壊れそうなところを補強する。
- ・飛散物が当たりそうな窓は養生テープなどで補強し、ガラスの飛散に備えてカーテンを閉める。
- ・停電に備えて懐中電灯を準備し、携帯電話を充電しておく。
- ・食料、飲料水などを準備する。

●台風が接近したら

- ・町が提供する避難に関する情報に注意する。
- ・不要不急の外出は控える。
- ・危険な場所にいる人は早めに安全なところへ避難する。
- ・安全なところにいる人も山や川から離れた部屋で窓から離れる。
- ・増水時や風の強い時には川や水路の見回りをしない。
- ・地域の防災関係者も安全第一で、危険があるときは見回りをしない。

物干し竿を下ろしておく



屋外の飛ばされそうなものを片付けておく



排水溝、雨水枡の掃除



雨戸を閉める



自転車を飛ばされないように固定



窓ガラスの飛散防止



家財を二階以上に運んでおく



土のうで浸水対策



【問合せ】役場総務課 82-1111

日南町美術館

鳥取県立博物館 移動美術展

“みる”からはじまる「対話型鑑賞」のススメ

- 開催期間 9月1日(金)から9月24日(日)まで
- 休館日 9月4日(月)、11日(月)、19日(火)
- 時間 8:30~17:00
- 入館料 無料

鳥取県立博物館の美術分野では、広く県民の美術への関心を高めることを目的に、博物館外で所蔵作品を鑑賞する、巡回展「移動美術館」を開催しています。令和5年度は、日南町美術館を会場に、県立博物館と町美術館の所蔵品から作品を紹介し、本展では、お話しをしながら作品を鑑賞する「対話型鑑賞」を行うことを念頭に、作品をセレクトしました。

日南町図書館

としょかんのおはなし会

- 日時 9月17日(日) 10時から
- 場所 図書館 こどものへや

読み聞かせや紙芝居をボランティアと職員がおこないます。申込は不要ですので、お気軽にお越しください。



乳幼児による加熱式たばこの誤飲に注意！

ネットやコンビニで手軽に買えるようになった「加熱式たばこ」。これは、たばこ葉やそれを加工したものを燃焼させずに電氣的に加熱し、霧状化したニコチン等を吸入するたばこ製品で、愛飲している人も増えているようです。しかし、スティック等の多くは乳幼児の口に収まる大きさであり、たばこの誤飲事故がなくなりません。



【事故事例】

- ・本体に挿したまま置かれていた吸い殻を誤飲。
- ・わずかな間に、ごみ箱に捨ててあった吸い殻を口に入れてしまった。
- ・加熱式たばこのスティックを口にして、たばこ葉の部分がなくなっていた。
- ・加熱式たばこの吸い殻が入った飲み残しの飲料を子どもが飲んでしまった。
- ・ごみ袋から加熱式たばこの吸い殻を取り出してかじっていた。
- ・こたつの上に置かれていた灰皿の吸い殻を誤飲して1日入院。
- ・保護者のかばんの中の吸い殻を誤飲して腹部レントゲンで金属片を認めた。

【アドバイス】

- ・加熱式たばこのスティック等は、乳幼児の手や目が届かない場所に保管・廃棄しましょう。
- ・もし、スティック等を口にしてしまい、口の中にたばこ葉がある場合は、できるかぎり取り除いてください。
- ・スティックなどを誤飲した場合は、水や牛乳などを飲ませず、直ちに医療機関を受診しましょう。（水や牛乳などを飲ませると、水分にニコチンが溶け出し、ニコチンが吸収されやすくなってしまいます。）
- ・家族や周囲の人がどのようなタイプの加熱式たばこを吸っているのか、把握しておきましょう。



保木本 尚子相談員

消費者トラブルについてのご相談は…



日南町消費生活相談窓口（役場住民課） TEL：82-1112（平日9:00～17:00）

毎月第1水曜日は、専門の消費生活相談員も同席します。

土日は鳥取県消費生活センター（0859-34-2648）または消費者ホットライン188



じつとりと暑い日が続いて参ってしまいますね。「イノシシに入られないようにワイヤーメッシュ柵の点検を！」なんて、もう聞き飽きているかもしれないが、侵入防止柵の効果を持続させるには、柵周辺の管理と点検しかありません。重要なことなので、点検方法をおさらいしておきましょう。

点検の際にはワイヤーメッシュ柵の下部を蹴って振動が大きくないかを確かめます。

獣害対策 アップデート

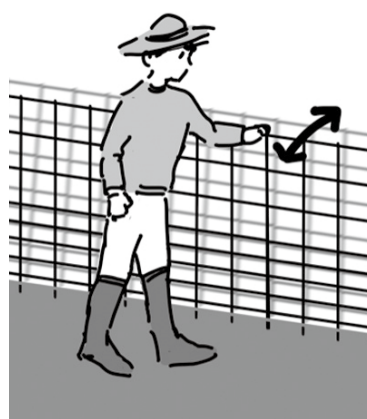
第26回 ワイヤーメッシュ 点検法

日野郡鳥獣被害対策協議会
川野 風花
【問合せ】72-1399

揺すぶった際に4～5枚先まで揺れが伝わっている時は、①支柱の穴が広がっている、②結束が緩んでいる、などが考えられます。

そして、何よりもまず、点検が行えるようワイヤーメッシュ柵周辺の草刈りを行うことが重要です。

大変な作業なので、熱中症に気をつけて、水分補給と休憩を忘れずに！無理しないでください。



蹴った際の振動が大きい場合は、①柵が地面にしっかりと刺さっていない、②柵が獣によって持ち上げられている、③支柱との結束が切れている、などが考えられます。また、結束線が切れているのは、意外とわからないものなので、目視でもしっかりと確認しましょう。

もう一つは、ワイヤーメッシュ柵上部を揺すぶっての点検です。



出荷者協だより vol.10



このコーナーでは、道の駅にちなん出荷者協議会の活動をご紹介します。
今回は、茶屋地内でこだわりのお米を栽培されているエコファームHOSOYAの矢吹健太郎さんにお話を伺いました。

やぶき けんたろう
矢吹 健太郎さん (福万来)



Q1 栽培しているお米の特徴やこだわりを教えてください。

オリジナルの海藻有機肥料を使ってお米を栽培しています。中海で採取された海藻などで作った独自の有機肥料で、ミネラルたっぷりの土づくりにこだわっています。

Q2 お米の栽培で一番大切だと思うことは何ですか？

生産しているお米全体の食味値の平均を高くして、お客様に選び続けてもらえるお米作りをするのがとても大切だと感じています。

Q3 日南町をエンジョイできる過ごし方はどのようなものですか？

夜、きれいな星空を眺めることです。昼はたまにカブに乗り、きれいな空気と風を感じながら走るのがとても気持ちいいですよ。

Q4 今後チャレンジしたいことを教えてください。

お米を作るという仕事を通して、さらに日南町に貢献していきたいです。

出荷者募集中！



道の駅にちなん出荷者協議会では、道の駅にちなん日野川の郷の直売所に出荷していただける方を募集しています。野菜だけではなく、加工品・工芸品なども出荷できます。出荷者協議会に新規加入していただくと、たったもカードの行政ポイントを進呈します。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

【入会申込・問合せ】 道の駅にちなん日野川の郷 TEL：82-1707 役場農林課 TEL：82-1114

マイナポイントの申込みは9月末まで！

マイナポイントをもらうには申込みが必要で、**申込期限は9月末まで**です。ポイント受取希望の方で、まだ申込手続きをされていない方は、お早めにお申込みください。

●申込期限：9月30日（土）

●ポイント申込対象者

令和5年2月末までにマイナンバーカードを申請された方

（これまでにマイナンバーカードを取得された方で、マイナポイントの申込みをされたことがない方は申込みができます。）

なお、最大2万円分のポイントを受け取るためには、マイナンバーカードを健康保険証として利用する申込みや、公金受取口座の登録等をする必要があります。



**たったもカードでマイナポイント受取希望の方は、
9月26日（火）までにお申込みください。**

【申込サポート・問合せ】
役場住民課 TEL:82-1112

1万円分のたったもカードスペシャルポイント 有効期限は9月末まで！

ご利用は
お早めに！



町では、たったもカード加盟店でご利用いただける1万円分のスペシャルポイントを3月31日に進呈しています。このポイントの有効期限は**9月末まで**です。有効期限が迫っていますので、使い忘れのないよう期限内にご利用ください。

最新の加盟店は、今月のくらしカレンダー裏面に掲載しています。

【問合せ】役場地域づくり推進課 TEL:82-1115



募集 公共職業訓練の受講生募集

ポリテクセンター米子では、求職者の方を対象にものづくりの技能・技術および専門知識を身につける訓練を行っています。初心者の方も基礎から学べるので安心です。また、就職支援のシステムも充実しています。手に職をつけたい、自分に足りないところを身につけスキルアップしたい方におすすめの訓練です。

＜10月入所生（離職者対象）募集＞

①ビジネススキル講習付CAD・NC加工技術科

- 定員 5人
- 訓練期間 10月3日（火）～令和6年4月24日（水）

②住宅リフォーム技術科

- 定員 15人
- 訓練期間 10月3日（火）～令和6年3月29日（金）

①②共通

- 応募期限 9月19日（火）まで
- 見学会 9月12日（火）・9月29日（金）
- 体験会 9月6日（水）

＜11月入所生（離職者対象）募集＞

③ビジネススキル講習付産業技術科

- 定員 5人
- 訓練期間 11月1日（水）～令和6年5月29日（水）

④CAD・NC加工技術科

- 定員 15人
- 訓練期間 11月1日（水）～令和6年4月24日（水）

③④共通

- 応募期間 9月11日（月）～10月18日（水）
- 見学会 10月12日（木）・10月30日（火）
- 体験会 10月5日（木）

①～④共通

- 入所資格 求職中の方
- 受講料 無料（テキスト代等の実費は自己負担）
- 参考

雇用保険受給資格者で一定の要件を満たす方は、訓練最終日まで受給期間が延長されます。雇用保険受給資格者以外の方も一定の要件を満たせば、職業訓練受講給付金を受給しながら受講できます。詳しくはハローワークにお問い合わせください。

【申】最寄りのハローワーク

（ハローワーク根雨 TEL：72-0065）

【問】ポリテクセンター米子 訓練課

TEL：0859-27-5115

お知らせ コミュニケーションセミナー開催

みなくる米子では、働きやすい職場づくりの実現を目指して、コミュニケーションセミナーを開催します。参加費は無料ですので、お気軽にお越しください。

テーマ①：相手の能力や可能性を引き出すコーチング
～人材育成の手助けにも活用！～

【日】9月22日（金）14:00～15:30

テーマ②：コーチングを使って、
社内コミュニケーション力を高めよう！

【日】10月27日（金）14:00～15:30

●講師：生涯学習開発財団認定マスターコーチ
笠木理恵氏

【場】米子市立図書館 2階研修室（米子市中町8）

【対】管理者、労働者、求職者、一般の方など

※求職活動中の方は証明書を準備しますので、申込時にお知らせください。

【定】各回35人

【申】開催日前日までに、電話・FAX・申込フォーム
（下のQRコード）のいずれかでお申込みください。

9月セミナー 10月セミナー



【問】鳥取県中小企業労働相談所みなくる米子

TEL：0859-31-8785 FAX：0859-21-0034

お知らせ 公証週間休日法律相談

米子公証役場では、公証週間中（10月1日から10月7日まで）以下のとおり休日法律相談と平日の相談時間延長を行います。相談は無料で、秘密は厳守します。予約制ですので、事前に電話での予約をお願いします。

【日】①休日法律相談

10月1日（日）9:00～16:00

②平日の相談時間の延長（18時まで相談時間を延長）

10月2日（月）～10月6日（金）

【場】米子公証役場（米子市加茂町2丁目113 加茂町ビル2階）

【対】公正証書作成にかかる遺言や任意後見、離婚
（慰謝料・養育費等）など

【申・問】米子公証役場 TEL：0859-32-3399

お知らせ 相続土地国庫帰属制度務

今年4月27日から、相続した不要な土地の所有権を国に移転させることができる「相続土地国庫帰属制度」が始まりました。「遠くに住んでいて利用する予定がない」「周りの土地に迷惑がかかるから管理が必要だけど、負担が大きい」といった理由で相続した土地の管理にお困りの方は、一度検討されてはいかがでしょうか。

なお、国が引き取ることができる土地には一定の要件があり、建物がある土地や境界が不明な土地などは制度の対象外となります。また、一定の費用負担が必要となります。

詳しくは法務省のホームページでご確認いただくか（右のQRコードから・または「法務省 国庫帰属」で検索）、鳥取地方法務局へお尋ねください。

【問】鳥取地方法務局登記部門相続土地国庫帰属審査室 TEL：0857-22-2139



お知らせ 司法書士による無料法律相談会

鳥取県司法書士会では、以下のとおり相談会を開催します。無料で相談をお受けしますので、お気軽にご利用ください。

☐ 9月13日(水)・10月11日(水) 14:00~16:00
(前日までに要予約)

📍 米子コンベンションセンター 第2会議室

☑ 相続、不動産登記、会社・法人登記、成年後見、多重債務など

☎ ・ ☎ 鳥取県司法書士会 TEL: 0857-24-7024

お知らせ 知っていますか？建退共制度

建設業退職金共済制度(建退共制度)は、中小企業退職金共済法に基づき、建設現場労働者の福祉の増進と、建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

- 加入できる事業主 建設業を営む方
- 対象となる労働者 建設業の現場で働く人
- 掛金 日額320円
- 特長
 - ・ 国の制度なので安全・確実、申し込み手続きは簡単です。
 - ・ 経営事項審査で加点評価の対象になります。
 - ・ 掛金の一部を国が助成します。
 - ・ 掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人は必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。
 - ・ 掛金はインターネットを利用した電子申請での納付も可能です。
 - ・ 事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

ホームページに、制度説明用動画やQ&Aなど建退共制度の詳しい情報を記載しています。ぜひアクセスしてご覧ください。

☎ 建退共鳥取県支部 TEL: 0857-24-2281

<https://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/>

お知らせ 電波の改善にフェムトセルのサービス開始

KDDI(株)では、インターネット回線を利用したご自宅専用のauフェムトセル(VoLTE)のサービスが利用できるようになりました。増幅器は屋外の電波に影響されますが、フェムトセルは電波状況に左右されずに通信状況の改善が図れます。

ご利用にあたっては、ご自宅の電波状況を確認させていただきますので、「電波サポート24」もしくはお近くのauショップ、KDDIお客さまセンターにお問合せください。

☎ KDDIお客さまセンター

- ・ auの携帯電話から (局番なし) 157
- ・ 一般電話から 0077-7-111
(もしくは0120-977-033)

お知らせ きこえない・きこえにくい人をサポートする情報機器の貸出

西部聴覚障がい者センターでは、きこえない・きこえにくい人をサポートする情報機器の貸出を行っています。きこえにくい方が参加する各種講演会・セミナー・会議や、きこえにくい方との面談など1対1での対話、オンラインによる講演会・セミナー・会議などへのパソコンからの参加など様々な場面で活用できます。今年度から、身体障害者手帳の有無に関わらず貸出ができるようになりましたので、ぜひご利用ください。

①ヒアリンググループ(磁気誘導ループ)

「ヒアリンググループ(磁気誘導ループ)」とは、補聴器や人工内耳に直接音声を送り込むための情報機器です。周りの騒音・雑音に邪魔されずに、マイクから入った音声をイヤホンのように聞くことができ、聞こえやすくなります。テレコイル(Tモード)機能がある補聴器・人工内耳を装着されている方に有効です。

②comuoon(コミューン)

「comuoon(コミューン)」とは、話し手の声をマイクで集音して、きこえにくい人が聞き取りやすい音声に変換する機器です。変換された音声は、対話支援スピーカーから聞くことができます。聴力が軽度・中度難聴の方(※)に有効です。

※補聴器の装用は問いません。補聴器・人工内耳を装着されている方でも、併用することで活用できる場合があります。

●利用対象

県内のきこえない・きこえにくい人の関係団体、学校教育法に定める学校、官公庁、福祉関係団体・ボランティア団体、県内在住のきこえない・きこえにくい個人

※事前に利用登録が必要です。

●利用料 無料

●貸出期間 1週間以内

●利用方法

- ・ 貸出を希望される1週間前までに、「情報機器借用申込書」を最寄りの聴覚障がい者センターに提出してください。
- ・ 申込後、指定した聴覚障がい者センターまで機器を取りに来てください。
- ・ 利用後は、指定した聴覚障がい者センターへ機器を返却してください。

☎ 鳥取県西部聴覚障がい者センター

〒683-0845 米子市旗ヶ崎6丁目19-48

堀田ビル1階

TEL: 0859-30-3659

FAX: 0859-27-2360



広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

楽しんで万葉集学び行く

宝谷 長尾 智恵

高齢になっても変わらぬ忙しさは老いのせいかな 茶屋 長谷川由美子

種子をあげます育てて食べてね鴉さん 茶屋 木山 輝子

小骨にご用心と娘の作った飛魚の刺身 生山 渡邊 圭子

小首傾げて付いてくる鴉に心通わせてみたい 茶屋 藤原 寿郎

畠を荒すは鴉かな残して行つた黒い羽 茶屋 小林 道子

庭の草取り熱中症に氣遣い一日で終わらず 神戸上 柴田 篤子

短歌

人かげもまばらな邑のスタンドが 役目終えた日雨降りしきる

この夏の酷暑をしのぎて一息を 鈴虫の声に癒されており

自分あり御先祖様に守られて 生かされているそんな心地ぞ

真夏日は木陰求めて小休止 汗を拭きつつノルディックウオーク

朝明にかすかに聴こゆるひぐらしの 静かに鳴きて心に沁みる

ホンワカと猫の温もり背に感じ トイレがまんだ後五分ほど

久々に仕舞いし服を出して見る シワの多さよ我よりはるか

俳句

駄句駄句会編集室

炎天下 歩む一步が 核なくす

萩原 岡本 健三

猛暑日に 小川の流れ 音けして

宮内 木村萬佐子

朝採りの トマトさくつと 皿の上

宮内 田邊登志美

夏の夜 自然のクーラー 沈みたる

宮内 船越 裕子

朝露や 見廻り畑 茄子の色

矢戸 和田 淑子

星に舞う 黒田節なり なき恩師

神戸上 笹間 玲子

雨雲を うろこに変えて つゆ昇る

下石見 矢田貝 元

川柳

駄句駄句会編集室

まだ降るか 地球の雨水 平等に

霞 渡邊 文照



広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

9月の日程

3日(日) 14時～15時30分

場所…文化センター第3会議室

【問合せ】

石田由香里 (08030529933)

浅野 博美 (09097341887)

「じゅん」



右手でりんごを持ってかじるように口の前で2回上下する。

「ぶどう」



下に向けた左手のてのひらに右手を当て、ひねりながらすぼめて下げる。(ぶどうの房の形を表現)

「梨」



左手は5指を丸め、右手の人差し指を左手に少し当てたら指先をピンと跳ね上げる。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

人も、会社も、もっと元気に！

中退共済

CHU TAI KYO
小企業退職金共済制度

- ◆ 掛金の一部を国が助成
- ◆ 掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆ 外部積立型なので管理が簡単
- ◆ パートさんの加入もOK

詳しくはホームページへ
中退共 検索

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

宝くじ
公式サイト

宝くじがネットで 購入できる！

宝くじ公式サイト

宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

お問い合わせ先 | 宝くじコールセンター

TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料)
TEL 011-330-0777 (有料)

購入から当せん金の受取まで、すべてネットで完結！
宝くじ公式サイトで購入した宝くじの結果は、ネット上で簡単にご確認いただけます。ぜひご利用ください！

「広報にちなん」へのご意見・ご感想・ご要望をお寄せください！

300ポイント
プレゼント！



「広報にちなん」をより良い広報誌にしていくなため、みなさんからのご意見・ご感想・ご要望などを募集しています。
ご意見等をお送りいただいた方の中から抽選で、たったもカードの行政ポイント300ポイントをプレゼントします！

《応募方法》
手紙またはハガキに以下の項目をご記入のうえ、地域づくり推進課広報担当へお送りください。
①住所 ②氏名 ③電話番号 ④「広報にちなん」への意見・感想・要望など
送り先：〒689-5292 日南町役場 地域づくり推進課 広報担当

広告募集「広報にちなん」に広告を掲載しませんか？

日南町では、自主財源確保の一環として、また、町民のみなさんの暮らしに役立つ情報の提供や町内事業者等の振興を図るため、「広報にちなん」に掲載する有料広告を募集します。

「広報にちなん」は、日南町内の約1,850世帯に配布しており、町内の多くの方が目にする媒体です。この「広報にちなん」を活用して、企業や商品のPRをしてみませんか？

広告枠 1枠:縦65mm×横90mm
2枠:縦65mm×横185mm
掲載料 各号1枠あたり
町内事業者:3,000円
町外事業者:5,000円

【問合せ・申込み】
役場地域づくり推進課 TEL:82-1115

編集後記

今年の夏はとても暑い日が続きましたが、お盆を過ぎて朝晩はグッと涼しくなってきたように思います。みなさん寒暖差にお気をつけて、ご自愛くださいませ。

さて、この編集後記は今年の4月号から復活させたものなのですが、これについても感想を寄せてくださる方があり、とてもうれしく思っています。

自治体の広報誌というと、どこか堅苦しさを感じられる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そんな広報誌から、少しでも温もりや人の想いを感じていただければ、と思いながらこのコーナーを書いています。

この「広報にちなん」が、みなさんの日南町への愛着を育むものになれば、これ以上にうれしいことはありません。そんな広報誌になるよう、今後も努力していきます。

地域づくり推進課 広報担当者

人の動き（敬称略）

ご誕生おめでとうございます

氏名	届出人	住所
七瀬 湊 介	良彦	霞

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
和田 千 年	92歳	矢戸
田川 尚 明	89歳	霞
加藤 幸 児	69歳	折渡

(令和5年7月16日～令和5年8月15日受付分)

■世帯 1,880 (－ 4) ■人口 4,052 (－ 8)
■男 1,917 (－ 3) ■女 2,135 (－ 5)

外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。
令和5年7月末日現在



ここに りゅうじ
小谷 琉仁 さん【上石見】
令和4年7月18日生まれ
(父) 峻慈さん (母) 美佳さん

お兄ちゃん
大好き

お兄ちゃんと遊ぶのが大好きで、お兄ちゃんを追いかけて遊んでいます。お兄ちゃんを見て「きゃっきゃっ」と声を出しながら笑い合っていて、とても楽しそうです。

最近は言葉がわかるようになり、やりとりをしてくれるのがかわいいです。大人やお兄ちゃんの動きを真似するのもとても上手です。食べたいものややりたいことを、「これっ!」と言って指示してきて、それに応えてあげると満足そうな顔をします。

「いろいろな経験をして、元気にのびのびと育ってほしいな」とご両親。

#大好きにちなんちょう

町公式Instagramに掲載した写真をちょこっとご紹介📷
Instagramは随時更新していますので、
ぜひフォローしてみてください!

Follow Me★



日南湖

梅雨が明け夏本番です!!

日南湖(菅沢ダム)は、水がたっぷりで新緑がまぶしいです★

道の駅にちなん日野川の郷の「レストランほっとす」では、

「にちなんダムカレー」が食べられます🍲

どんなカレーなのかは、お店に入ってからのお楽しみ♡

ぜひ立ち寄ってみてください😊

茅の輪くぐり

下石見にある石見神社では、6月末から7月上旬まで、茅の輪が設置されていました。

「夏越の祓」とは、1年の半分に当たる6月30日に、半年の間に身に溜まった穢れを落とし、残り半年の息災を祈願する神事です。神社には大きな茅の輪が据えられ、参拝者はここをくぐって厄除けを行います。

手水舎は花手水になっていて、フォトジェニック!📷 花手水は季節毎に変わるそうです🌸



林業アカデミー×新見高校3年生

6月23日に、新見高校生物生産科3年生の16人が林業アカデミーで林業体験学習をした様子です。

この学習は「森林の担い手育成事業」の一環で行われているものだそうで、10数年来の交流事業だとか!

今回の体験学習で、林業に興味を持ってもらえたらいいなと思います😊